

【胃癌】

レジメン名称:mFOLFOX6+E<sup>+</sup>ロイ(2回目以降)

インターバル日数:14日

基準日:day 1

催吐性リスク:高度

使用する抗がん剤:

Rp	手技	薬剤名称	標準値	上限値	投与	ルート	組織侵襲性
4	中心静脈注射	ピロイ点滴静注用	400mg/m <sup>2</sup>	-	day1	フィルター付き	非炎症性
7	中心静脈注射	エルプラット点滴静注液	85mg/m <sup>2</sup>	-	day1	-	壊死性
6	中心静脈注射	レボホリナート点滴静注用	200mg/m <sup>2</sup>	-	day1	-	-
8	中心静脈注射	5-FU注	400mg/m <sup>2</sup>	-	day1	-	炎症性
9	中心静脈注射	5-FU注	2400mg/m <sup>2</sup>	-	day1	-	炎症性

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1
1	中心静脈注射	プロイメンド点滴静注用150mg 生理食塩液 100ml 点滴静注: * 点滴時間30分 投与経路:CVルートメイン	1V 100ml	投与順1
2	中心静脈注射	パロノセトロン静注0.75mg/5ml デキサート注射液1.65mg/0.5ml ポラミン注5mg 生理食塩液 100ml 点滴静注: * 点滴時間30分 投与経路:CVルートメイン	1V 6A 1A 100ml	投与順2
3	中心静脈注射	生理食塩液 50ml * 点滴時間5分 投与経路:CVルートメイン	50ml	投与順3
4	中心静脈注射	ピロイ点滴静注用 注射用水 100ml 生理食塩液 1000ml 100mg/V/を注射用水5mlで溶解(20mg/ml) 投与経路:CVルートメイン	400mg/m <sup>2</sup> 必要量 2mg/mlになる量	投与順4
5	中心静脈注射	生理食塩液 50ml * 点滴時間5分 投与経路:CVルートメイン	50ml	投与順5
6	中心静脈注射	レボホリナート点滴静注用 大塚糖液 5% 250ml 中心静脈注射: * 点滴時間2時間 エルプラットと同時に 投与経路:CVルートメイン側管	200mg/m <sup>2</sup> 250ml	投与順6
7	中心静脈注射	エルプラット点滴静注液 大塚糖液 5% 250ml 中心静脈注射: * 点滴時間2時間 レボホリナートと同時に 投与経路:CVルートメイン	85mg/m <sup>2</sup> 250ml	投与順7
8	中心静脈注射	5-FU注 生理食塩液 50ml 中心静脈注射: * 点滴時間5分 投与経路:CVルートメイン	400mg/m <sup>2</sup> 50ml	投与順8
9	中心静脈注射	5-FU注 生理食塩液 中心静脈注射: * 点滴時間46時間 投与経路:CVルートメイン	2400mg/m <sup>2</sup> 適宜	投与順9

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1	day2	day3	day4
1	内服	デカドロン	4~8mg		4~8mg	4~8mg	4~8mg

★ピロイの投与速度

25ml/hr→50ml/hr→100ml/hr 30分毎にUP、最大100ml/hr